



平成 24 年 7 月 18 日

各位

会社名 株式会社 安川電機
代表者名 代表取締役社長 津田 純嗣
(コード：6506、東証第1部、福証)
問合せ先 東京管理部広報・IR グループ長 林田 歩
(TEL. 03-5402-4564)

子会社（株式会社 YBS）の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社 100%出資の連結子会社である株式会社 YBS（以下、「YBS」という）を吸収合併（以下、「本合併」という）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社との簡易合併・略式合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本合併の目的

YBS は、その前身である株式会社安川ビジネススタッフが、平成 24 年 4 月 23 日付会社分割により、全事業内容のうち人材派遣事業、人材紹介事業及び請負事業（警備・運転手の請負事業を除く）を新会社（株式会社安川ビジネススタッフ。以下、「新ビジネススタッフ」という）へ承継させ新ビジネススタッフの株式 80%を株式会社パソナグループへ譲渡した後に、商号変更をした上で、警備・運転手の請負事業を引き続き行っている当社完全子会社であります。

このたび、本合併によりグループ内の経営の一層の効率運営を図ります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

本合併に係る取締役会決議 平成 24 年 7 月 18 日

吸収合併契約締結 平成 24 年 7 月 18 日

本合併期日（効力発生日） 平成 24 年 9 月 21 日（予定）

※ 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に規定する簡易合併であり、YBS においては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、それぞれ合併契約承認株主総会を開催いたしません。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社、YBS を消滅会社とする吸収合併方式で、YBS は解散により消滅いたします。

(3) 本合併に係る割当ての内容

本合併は完全親子会社間で行われるため、本合併に際して、株式の割当てその他の対価の交付はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

YBS は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 本合併の当事会社の概要（当社においては平成24年3月20日現在、YBSにおいては第1四半期である平成24年6月20日現在。なお、YBSについては、平成24年3月20日現在の財政状態及び経営成績を併記）

	存続会社		消滅会社	
(1) 名称	株式会社安川電機		株式会社 YBS	
(2) 本店所在地	北九州市八幡西区黒崎城石2番1号		北九州市八幡西区黒崎三丁目2番8号	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 津田純嗣		取締役社長 梅原直人	
(4) 事業内容	電気機械器具・装置及びシステムの製造並びに販売		請負事業	
(5) 資本金	23,062 百万円		50 百万円	
(6) 設立年月日	大正4年（1915年）7月16日		平成24年（2012年）4月23日	
(7) 発行済株式数	252,331,938 株		1,000 株	
(8) 決算期	3月20日		3月20日	
(9) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 6.45%		株式会社安川電機 100%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 6.37%			
	株式会社みずほコーポレート銀行 3.21%			
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（中央三井信託銀行退職給付信託口） 3.16%			
	明治安田生命保険相互会社 3.08%			
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績	平成24年3月20日現在（連結）		平成24年3月20日現在（単体）	平成24年6月20日現在（単体）
純資産	104,507 百万円		462 百万円	441 百万円
総資産	279,072 百万円		952 百万円	632 百万円
1株当たり純資産	397.82 円		462,926.25 円	441,386.01 円
売上高	307,111 百万円		2,903 百万円	259 百万円
営業利益	14,818 百万円		118 百万円	18 百万円
経常利益	15,626 百万円		687 百万円	317 百万円
当期純利益	8,432 百万円		647 百万円	377 百万円
1株当たり当期純利益	33.51 円		647,468.05 円	377,168.37 円

4. 本合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社100%出資の連結子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上